

製品名: CBX3 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81505**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	20.8kDa

抗原情報

遺伝子名	CBX3
別名	HECH; HP1-GAMMA; HP1Hs-gamma
遺伝子 ID	11335.0
SwissProt ID	Q13185
免疫原	大腸菌で発現したヒト CBX3 (AA: 1-183) の精製された組み換え断片。

背景

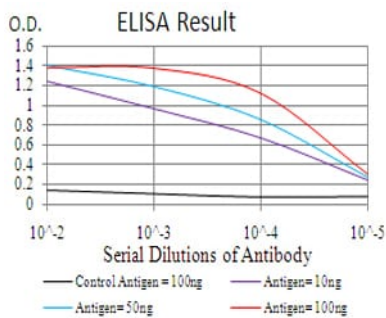
核膜では、核ラミナとヘテロクロマチンが核内膜に隣接しています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は DNA に結合し、ヘテロクロマチンの構成要素となります。このタンパク質は、核内膜に存在する膜貫通タンパク質であるラミン B 受容体にも結合し

ます。コードされるタンパク質の二重の結合機能は、ヘテロクロマチンと核内膜の関連性を説明できる可能性があります。このタンパク質は、Lys-9 部位がメチル化されたヒストン H3 末端に結合します。また、このタンパク質は紫外線誘発性 DNA 損傷および二本鎖切断部位にもリクルートされます。この遺伝子には、同じタンパク質をコードするものの 5' UTR が異なる 2 つの転写バリエーションが見つっています。

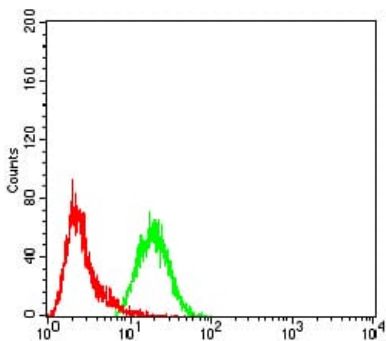
研究分野

-

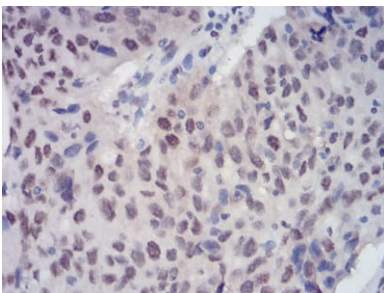
画像データ



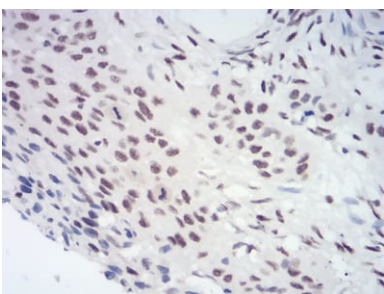
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



CBX3 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した A431 細胞のフローサイトメトリー分析。



CBX3 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



CBX3 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。

